

＜普及啓発部会：今年度事業計画解説および進捗状況について＞

1. テーマを絞り一般向け講演会を開催する

「子宮頸がん」を中心とした内容で啓蒙を啓るための講演会を開催する。

- 県内の看護学校及び私立高等学校にて子宮頸がんについての講演会を実施した。
- 6月22日（火）那覇看護専門学校      1.2 学年対象（165名参加）  
アンケート回収率 89%
- 6月28日（月）沖縄県立看護大学      1 学年対象（80名）  
アンケート回収率 96%
- 8月23日（月）おもと会沖縄看護専門学校      1 学年対象（108名）  
アンケート回収率 92%

2. 各拠点病院にてがん種毎の担当医一覧を作成し、ホームページに掲載する

- 全ての拠点病院ホームページにおいて、がん種毎の外来担当医を掲載した。

3. 情報提供の地域格差をなくす

情報格差をなくすため、離島圏における学生向けの講演会と一般向けの講演会を行う。

- 今回は予算の関係上未実施であるが、今後は県の事業として組み込んでいけるか検討中である。

4. 学生及び保護者、教育者を含む学校関係者向けの講演会または普及啓発活動を行う

(1) 沖縄県教育庁保健体育課にご協力いただき、普及啓発部会委員が学生及び保護者、教員を含めた学校関係者向けの講演会を行う。

- 11月5日（金）に行なわれた沖縄県教育委員会主催「平成22年度沖縄県養護教諭研修会」にて「子宮頸がん予防ワクチン」をテーマに講演会を行なった。  
時 間：午前11時25分～11時40分  
場 所：宜野湾市民会館大ホール  
テーマ：子宮頸がん予防ワクチンについて

(2) 高校生を対象とした啓発ポスターコンテスト及び、普及啓発部会ホームページ用のロゴマークコンテストの企画と実施。

- 県と協力し、県内にある公私高等学校（離島圏を含む）67校へがん啓発ポスター及びロゴマークコンテスト応募用紙と子宮がんワクチンに関するパンフレットを送付した。

(3) 美ら島沖縄総体（平成22年度全国高等学校総合体育大会2010年7月28～8月20日）の開会式及び閉会式を利用し、普及啓発活動を行う。（がん検診啓発のためのパンフレット等を配布）

- 大会規制により未実施

## 5. がん患者さんへ、がん情報を提供するための環境整備とその充実化を図る

(1) 関係機関より送付いただく資料やがん関連のDVD、および部会にて実施する講演会内容を録画し、ライブラリー化したものを視聴する環境整備、および機器を3拠点病院へ設置する

- 現在、琉大病院がんセンター内にごがん情報ブースを設置し、患者利用率アップを図るため案内版を掲示し、利用後のアンケート調査を開始した。那覇市立病院、県立中部病院では現在環境設備の準備が進められている。

## 6. がん検診キャンペーンを具体化する

各5大がんキャンペーンの詳細を来年度に向けて協議し、実施する。また、今年度は「大腸がん」をテーマとし、一般企業を対象とした講演会を行う。

- ヤクルト、琉球新報とタイアップし、鳥越俊太郎さん（ジャーナリスト）をお招きして「大腸がんに関する市民公開講座」を開催予定。詳細については現在調整中。

日 程：平成23年1月29日（土）

時 間：未定

場 所：那覇グランドキャッスル

## 7. インターネットが利用できない人の為に、その他の情報提供手段を考える

各市町村で配布している広報紙に相談窓口などの情報を提供できるよう働きかける

- 現在、三木委員により企画・編集を行なっているがん情報冊子「がんかわら版」の広報活動に協力している。

## 8. 協議会ホームページの内容の充実を図る

協議会のホームページでは、検診に限らず地域のがんの現状、対策、普及啓発、地域の病院の診療内容などを表示する。また、県内に設置された患者会についての情報も掲示する

- 8月19日より、協議会ホームページがリニューアルされ、医療者のみならず患者さん向けの情報（県内患者会の紹介、タウンミーティング、講演会のお知らせ等）を充実させた。（沖縄がん診療連携協議会うちな〜ネットがんじゅう）

## 9. 一般向け講演会の人材バンク（講演会リスト）を作成し、協議会ホームページに掲載する

- がん診療を行っている医療機関30施設へ依頼、返信のあった医療機関は沖縄県がん診療連携協議会ホームページのお役立ちリスト「一般者向け講演者リスト」病院別、部位別として掲載している。

平成22年度事業の行動計画

沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会2010

no.	事業名	事業内容	開催回数	担当委員	評価	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	【全体イベント】		12回			5/17 幹事会	5/17 幹事会	6/11 ゆんたく会 協議会 講演会 6/12 クワニミーティング	6/6 部会 4/6	8/16 幹事会	9/3 ゆんたく会 協議会 講演会 9/4 クワニミーティング	10/25 幹事会	11/19 ゆんたく会 協議会 講演会 11/20 クワニミーティング	12/7 部会12/7	1/17 幹事会	2/4 ゆんたく会 協議会 講演会 2/5 クワニミーティング	3月 シレフオーラ イフ2011
1	【部会イベント】																
1	一般向け講演会の開催	テーマを絞って一般向けの講演会を開催し、「子宮頸がん」を中心とした内容でシリーズ化する。	学校(高校) 3回 講演会 1回 看護学校 1回 一般向け 1回	高橋 長井													
2	がん種毎の担当医一覧の作成とホームページへの更新	各拠点病院にてがん種毎の担当医一覧を作成し、ホームページを更新する。		幸地 上原													
3	情報提供の地域格差の是正	情報格差をなくすため、離島圏における講演会を沖縄県の共催として開催する。	八重山講演会 一般向け1回 学校向け1回 宮古高講演会 一般向け 1回 学校向け 1回 学校教員向け講演会 1回	高橋 長井 三木													
4	学生及び保護者、教育者を含む学校関係者向けの講演会または普及啓発活動を行う	(1)沖縄県教育庁保健体育課と協力し、学生及び保護者、教員を含めた学校関係者向けの講演会を行う。 (2)啓発ポスター・コンテスト及び、ロゴマーク・コンテストの企画と実施。 (3)美ら島沖縄総体(平成22年度全国高等学校総合体育大会)での普及啓発活動。		宮里 吉田 長井 渡嘉敷													
5	がん情報を提供する環境整備の設置と充実	関係医療機関より送付されるDVDの視聴、および部会にて実施する講演会の録画とその視聴スペースの確保、環境整備、及び必要な機器を3拠点病院へ設置する。		長井 上原 高橋													
6	がん検診キャンペーンの内容の詳細を来年度に向けて協議し、実施する。また、今年度は「大腸がん」をテーマとし、一般企業を対象とした講演会を行う	各5大がんキャンペーンの内容の詳細を来年度に向けて協議し、実施する。また、今年度は「大腸がん」をテーマとし、一般企業を対象とした講演会を行う	大腸がん講演会 2回	上江洲 幸地													
7	情報提供手段の構築	インターネットが利用できない人のための情報提供手段を考案する。		上江洲 三木													
8	協議会ホームページ内容の拡大と充実	地域のがんの現状、対策、普及啓発、地域の病院の診療内容を表示する。県内に設置された患者会についての情報を表示する。		島袋 上原 吉田													
9	一般向け講演会のため人材バンク(講演者リスト)を作成する。	一般向けの講演会に講師として協力していただける様、医療機関へ依頼する。		吉田 長井													

6月22日那覇看護専門学校、6月28日県立看護大学にて「子宮頸がんに関する講演会」を実施済

現在各拠点病院HP上に掲載中

(2)がん啓発ポスター及びひろくマークコンテスト実施中(募集期間 締切10月20日)

琉大病院内に設置済み。

協議会ホームページのリニューアル作業終了 8月16日完成

がん診療を行っている医療機関28施設へ依頼中



## 平成22年度第5回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成21年 9月7日(火) 15:00~17:00
- [場 所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター
- [参加者] 8名: 上江洲富夫(沖縄県骨髄バンクを支援する会代表)、  
三木雅貴(患者)、吉田祐子(患者)、  
福本利江子(沖縄県教育庁保健体育課)  
高橋 慶行(県立中部病院)、上原忠司(那覇市立病院外科)、  
長井 裕(琉大病院産婦人科)、  
増田昌人(琉大病院がんセンター)、
- [欠席者] 4名: 島袋勇(PM エージェンシー)、  
渡嘉敷 通之(沖縄県保健体育課課長)、  
宮里 治、(沖縄県健康増進課成人保健班)、幸地 周(北部地区医師会)、
- [陪席者] 3名: グラクソ・スミスクライン株式会社 松原弘拓屋、後田周一  
城間駒生(琉大病院がんセンター)、

協議に先立ち、平成22年度第4回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

## 【報告内容】

## 1. 子宮頸がん講演会のアンケート結果について

資料2に基づき、6月、8月に実施した学生向け子宮頸がん講演会のアンケート結果について報告がなされた。その中で全体(3講演中)の過半数の学生が、「HPV(ヒトパピローマウイルス)について知らない」または「HPVワクチンについて知らない」と回答していることが分かった。また、感想としては「講演会開催の重要性や公費負担であればワクチン接種したい」と回答している学生が多く、HPVに対する関心があることが示されていた。長井部会長より、今後は講演会だけではなく、新たな普及啓発活動を思考する必要があると述べ、次年度に向けて新たな取り組みを考える予定である。

## 2. 「がんかわら版 出前屋」プロジェクト中間実施報告書について

資料3に基づき、三木委員より今年1月より開始した「地域発:がん対策市民協働プログラム がんかわら版 出前屋プロジェクト」のこれまでに終了した半期が中間報告された。今年度のプロジェクトの評価により、次年度への継続または、本プロジェクトとして決定となる。現在の所、三木委員より、既に開始当初に掲げていた目標数値には達しているが、今後の計画も含めて評価してもらいたいと語った。

尚、今後はがん小冊子を作成し、離島圏を中心にフリーペーパーとして、公共施設への設置を予定している。

### 3. その他

参考資料に基づき、増田委員より、夏休みを利用した「中高生の為のがん研オープンアカデミー市民公開講座」を当部会にて企画してはどうかとの提案があり、次年度の事業計画の参考として検討することとなった。

#### 【協議事項】

##### 1. 高校生を対象としたがん情報啓発キャンペーンがん検診啓発ポスター&ロゴマーク作成コンテストの締切延長と広報について

資料4に基づき、7月より実施しているポスターコンテストの応募締め切りが10月20日(水)迄に延長する事が承認された。9月7日現在まで、応募者不足のため、再度県内にある全高校への再依頼と、グラクソスミスクラインさんよりご協力のもと、公共施設の需要が期待できる場所(ショッピングセンターやコンビニエンスストア、映画館など)へ子宮頸がんワクチンに関するポスターと一組として、掲示を依頼する事が承認された。

##### 3. 次回の部会日程について

事務担当者より10月中で日程調整を行い、メーリングリストにて報告することが承認された。